

はばたき

2021. No. 95

新しい日常を求めて



良いお年をお迎えください

理事長 千日 清

早いものなのか、ようやくなのか師走も半分が過ぎた。奇跡的

突き飛ばされながら職員は成長している。

とも思う感染者数の減少は、真面目な国民性と和の力を持つ本当に日本に生まれてよかったと思う。この二年間は数に翻弄されながら進んできた。昨年の今頃は法人内施設で感染拡大に遭遇し、施設機能を失うのではと思うほどの危機的状況であった。全て職員の公私にわたる予防対策と努力によつて今日を迎えている。振り返ればという言葉は今も使えない。これからも不安な気持ちを抱えながら進んでいくのだから。

園に立ち寄られた方から、言われた。利用者や職員が皆気持ち良い挨拶をしてくれると。とても嬉しい。長く続けることができれば尚嬉しい。この原稿を読んだ職員は改めて振り返っても欲しい。まだまだできる職員とそうでない職員がいるはずだから。

職員に感謝する。全ての事業は円滑且継続して展開されている。大変な仕事である。地味で目立たぬ繰り返し仕事の。嘯みつかれ

一月三日文化の日、法人で三年近く続けている学園祭の日。昨年はどうしても開催できなかったが、今回は利用者三〇〇名、保護者二〇〇名、職員一五〇名と総数約六五〇名で規模を小さくして開催された。二年近く利用者と家族の対面ができず、何としても顔を合やす機会を設けたかった。

ゲストには太鼓連、ダンサーズ、高柳福祉会の皆さんに盛り上げていただいた。天候にも最高に恵まれた。テーブルに座る利用者と家族を三周ほど巡り、久しぶりに話をすることもできた。開催できてよかった。利用者も家族も笑っていたし、これほどの集団で行事をするのも本当に久しぶりであったし、この二年間で入職した職員にとつては、大イベントであったに違いない。日程と社会状況のタイミングがぴたり一致した。例年は千五百名を超す人が集まるイベント。数の多さが成功の一つと思っていたが、じっくり進められる環境に嬉しさを感じることもできた。これから

手に付き合っていくものと言われているが、隣国では再度爆発的拡大の報道を知ると、精神的窮屈さに変わりはない。「福祉を止めるな!」の役割を胸に刻み、全職員の協力と努力の下進めていかねばならない。

ご協力に御礼。

来年四月より入職する新卒者十五名をはじめ、二十五名を超える新しい仲間にも今の気持ちと、法人一同、心より歓迎するとお伝えいたしたい。

三回目ワクチンの職域接種に向けて準備を始めた。ご協力いただいている医師の皆様へ改めてご協力をお願いするところです。上

良い年となるよう。



取 り 組 み

大久保学園

大久保学園では、毎年数十名の相談援助実習・保育実習の学生を受け入れていきます。昨年度は新型コロナウイルスの影響を受け、実習予定のキャンセルが相次ぎましたが、今年度は多くの実習受け入れの依頼があり、30名を超える実習を予定しています。例年に比べて多くの実習を予定しておりますが、感染症対策をしっかりといながら、受け入れを行っています。



実習では、各班に配属し、利用者の皆さんと一緒に日中活動に参加し、作業時間外では入浴介助や個別支援等の業務に当たっています。

実習終了後は、夏祭りや学園祭等のアルバイトの声掛けを行っています。大久保学園の職員の中には、当法人で実習を行い、その後正職員として就職し、長年勤めている方が多くいます。大久保学園では、1人の学生に対して2名の職員が担当を行っており、学生の不安や緊張へ配慮し実りある実習となるように努めています。

又、新たな試みとして、今年度より宿泊での実習の受け入れを開始しています。宿泊場所として「とよとみみらい」に場を設け、今後は10名近くの宿泊実習を予定しています。(會田真)

ふなばし工房

ブルーランジェリーふなばし工房の活動について紹介させて頂きます。

コロナ禍となり二年が過ぎようとしています。この間、地域でのイベント販売が立て続けに中止となり、また店舗でのイベントも以前の様に大々的に行う事が難しくなりました。当初は、今まで経験した事がない状況に正直戸惑う事も多くありました。そんな中、お店に足を運んで下さるお客様に私たちが今出来る事は何かを模索して取り組んで来ました。

コロナの対策はもちろんの事、季節の食材を使ったパンの試作に力を入れてきました。

4月にはイチゴを使ったパンを試作し、イチゴウィークと称し店頭販売。7・8月には2年振りにアンパンマンのイベントを実施。10月にはハロウィンフェアを行いました。有り難い事に多くのお客様に来店して頂く事が出来ました。

10月から新しい仲間をむかえて活動しております。

今後も地域に愛されるお店作りを目指してまいります。(山元)



光風みどり園

光風みどり園では、感染症の拡大から、緊急事態宣言の解除へと世の中が変わる中、対策を続けながら、日々コツコツと取り組んでいます。

そんな中、嬉しい便りがありました。清掃班が活動している霊園宛にお墓参りにいらっしやった方から、こんなメールが届いたので。『船橋市民だった両親が亡くなり、2人とも馬込霊園のお墓に入っています。馬込霊園は、いつ行ってもゴミ箱とかきれいで、どなたがお手入れしてくださっているのだろう……とずっと思っていました。今日墓参りに行って、トイレに寄りました。そしたら、麦わら帽子をかぶった何人かの大人がリヤカーを引いて、ゴミ箱の一つ一つを丁寧に集めてくれていました。トイレのそばにいた女の人は、にこにこして、「こんにちば」って私にも挨拶してくれました。いつもきれいにして下さり、本当にありがとうございます。』頂いた言葉を励みに、これからも今できることを一つずつ取り組んでいきたいと思っています。(椰原)



の 事業所

みどり園

10月8日、

我孫子市中峠の夕空に花火がドーンと打ち上がりまし

た。利用者、職員も打ち上げられた秋の夜空の素晴らしい花火に、感銘を受けました。思い起

こせば、昨年12月に新型コロナ

ウイルスによるクラスターが発生し、先の見えない日々のなかで利用者にとっては窮屈な生活が続きました。何かイベントを開催できないかと、花火師さんをお呼びして花火大会を企画・開催しました。10月24日には、毎年恒例のみどり園祭を今回は利用者と職員のみで開催いたしました。

天気にも恵まれ、園庭にみどり園とみどりの家の方々が集まり、中央に配置された太鼓を囲む形でソーラン節や炭坑節などを踊り楽しまれていました。普段は一堂に会することはないので、コロナ禍以前のように皆さんが集まって行事を行えるような状況に戻りつつあることに感動しています。

11月から帰宅や面会を再開しています。まだまだコロナ禍以前のような生活に戻るには至りませんが、日常が戻りつつあることを実感しています。(矢吹)



代宿地域支援センター

10月29日、生活介護事業所「けやき」では、ハロウィンパーティーを行いました。午前は、ボッチャというパラリンピックでも取り入れられているスポーツを行いました。職員と利用者で数チームに分かれ、ジャックボールと呼ばれる目標となるボールに投げ合いました。投げるのが難しい利用者には、作りの補助具を使用し、参加して頂きました。ジャックボールの近くに投げることができると大喜びしている利用者もあり、大変盛り上がりしました。

午後は、トッピングを選んでオリジナルケーキ作りを行いました。マドレーヌに様々なお菓子のトッピングや、生クリームやチョコレートをかけて完成させ、一人ひとりが美味しそうなおリジナルケーキを作り、皆でおいしく頂きました。また、日々の活動時間で作成したハロウィンの装飾をバックに写真撮影を行い、一日を通してハロウィンパーティーを楽しみました。(池田)



梨香園

梨が特産品である市川市。梨香園はその中でも大町という地区にあります。市内130軒以上ある梨園直売場の半数近くをこの大町が占めています。施設の名の通り梨の香が環境に梨香園はあり、毎年の梨狩りは恒例行事となっています。

しかしながら今年は、それだけある梨園のほとんどが梨狩りNGという非常事態。「市川にいながら梨を食べられないのは如何なものか。どうにか利用者へ地産の梨を食べてもらいたい。」その一心で、手あたり次第に電話をかけ、梨園へも直接出向き、何とか1カ所OKを頂けました。当日は天気も良く暑いぐらいでしたが、新鮮な梨を収穫する事が出来、味はもちろん間違いのないものでした。お土産の梨も保護者に好評頂き、駆け回った甲斐がありました。

今年も暮れとなり振り返ると、せめられた生活から感じる、薄らぐとも侮れない感染症の影響。2022年。そこから先はどうでしょうか。ワクチンの普及や全国的な感染者数の減少と、少し希望が持てるような報道が増えてきています。

梨香園でも今後少しずつ日帰り旅行やいろいろなイベント等を企画していく予定です。(洞毛)



学園祭

大久保学園の一大イベントである「大久保学園祭」の実行委員長に任命されてから2年目を迎えました。歴代の先輩方の背中を見ていたのも、事業計画を見た時は私に務まるのか不安に駆られたのと同じ時に少しの高揚感を感じました。

昨年は感染症の影響を受けて別の企画へと形を変えての開催となったが、今年こそはと意気込んでいましたが、9月末まで緊急事態宣言が出ており開催する正解も無い中、非常に悩みました。

しかし、9月で利用者・職員共にワクチン接種を終えた事、この2年近く保護者の方にお会いする事が出来ず、寂しい想いをされていた利用者の事を思うと保護者の方との再会の場に出来たらと考え、規模を縮小した上での開催に踏み切りました。

迎えた11月3日は例年通り雲一つない秋晴れの中、学園祭を開催する事が出来ました。保護者との再会や美味しいご飯と催し物を楽しんでいる姿を見ると、疲れも吹き飛び、開催する事が出来た喜びを感じました。先行きが見えづらい状況下ではありますが、またこの様な笑顔を見る事が出来る様、日々の業務にも取り組みたいと思います。(下山)



みんなの笑顔のために

日々の日中活動に加えて、より楽しめる活動を毎月出来ないかと職員でチームを作り7月からスポーツレクリエーションを実施しています。9月は沢山歩く事を目的として、スタンプラリーを実施しました。スタンプラリーの内容としては、学園敷地内に企画職員以外は知らない6箇所のスタンプポイントを設置。利用者さんと職員が協力して探し、6つのスタンプを集めて頂きました。

今回は私が企画を担当させていただきました。初めて行事の企画を任せられ不安やプレッシャーもありましたが、先輩職員にフォロー

職域接種

まだ感染症の猛威が続いていた6月10日。学園は厚生労働省に「職域接種」の申請を行いました。申請後すぐに受理はされましたがその後、問合せが殺到し政府は1週間後に応募を停止。職域接種への本格的な準備が始まると自前で医師と看護師を集め、ワクチンは



して頂き、私自身楽しんで企画を考える事が出来ました。スタンプの設置場所もダミーを作成したり、見つかりづらい場所に設置したりと工夫をし、利用者さんだけではなく職員も含めて楽しめるスポーツレクリエーションにする事を目指しました。

スタンプを全て集め終わった利用者さんの表情からは達成感があり、おやつやジュースを美味しく召し上がられていました。利用者さんが笑顔で探している様子が窺え、良い企画が出来たと嬉しく思います。

また参加した職員からも「探すのにも一苦労だった」と皆さんにも楽しんで頂けたと感じました。

報道の異物混入のハプニングで納期も遅延。紆余曲折しましたが何とか実施に至り、大久保学園の体育館ととよみみらいの2会場を設営。7月下旬には法人の利用者、職員を中心に第1回目のワクチン接種が開始となりました。ワクチンはモデルナ製で2回目の接種では報道にあるような発熱の副反応が出る方も多かったですが、9月

上旬にはおおむね法人の利用者、職員の2回目の接種が終わりました。またワクチンの有効活用にと市の障害福祉課とも連携し市内他法人の事

利用者さんの笑顔を見て、コロナ禍で外出を制限されている中、スポーツレクリエーションなどのイベントは息抜きになり、気分転換になる大事な支援の一つだと感じました。この経験を様々な行事に活かして、利用者さんを心から楽しませる事が出来るような職員になりたいと思います。(木島)



業所にもお声掛けをして多くの方々の接種の場ともなりました。世間の混乱と接種機会の制限も重なり多くの保護者から「助かりました」との声をいただきました。まだまだ油断はできませんが少しずつ取り戻す日常への大きな一歩になったものと感じています。(入澤)

はばたき

二〇二二 九五号

発行/令和三年十二月
発行所/社会福祉法人 大久保学園

TEL 〇四七(四五七)二四六二
FAX 〇四七(四五七)四〇六九

URL <http://www.ohkubogakuen.or.jp>
Mail shienka@ohkubogakuen.or.jp

編集/大久保学園 広報委員会
表題書/中原 強

職場に復帰して思う事

齋藤 結佳

大久保学園で働き始めて十二年が経ちました。その中で産休育休を取得し、二年前に仕事復帰し今に至ります。復帰した際は子供の保育園が決まらず、園内の託児所を利用しながら働き始めました。

復帰前は育児と仕事の両立が出来るのか、長い期間休んでいて自分の居場所があるのか等不安も多くありましたが、利用者も職員も前と変わらず接してくれて安心したのを覚えています。子供中心の生活になり朝からバタバタと忙しない毎日になりましたが、大久保学園にあれば利用者の笑顔に癒され、働く場がある事の喜びを感じています。もちろん子供とずっと一緒にいたいと思う事もありますが、絶賛イヤイヤ期の我が子。離れる時間がある事で気持ちにも余裕が持てています。現在は保育園に通っていますが、特殊勤務の際は園内の託児所に預けています。

復帰後は時間に縛りがあり、以前の様に働けるのか不安でしたが、託児所がある事で特殊勤務に入る事も出来、現在はリーダーという立場も与えて頂き、周りの方に支えられながら、働く事が出来ています。

【寄付金】

後援会

令和三年一月二十日～十一月三十日

細井明・其田操・石川清隆・仙石信夫・笹山和美・石川清・上村美保・石井三喜雄・小淵佳枝・飯塚三郎・小倉裕子・桐山昇
末延久子・秦野愛子・布施義高・村島哲男・阪井重次・青木富美子・加藤精一・木本恭代・吉内厚子・齊藤励一郎・染谷寛治
中川聖治・青鹿春美・大塚建工(株)・木原勝美・渡邊裕治・瀧澤重氏・高橋良夫・渡邊弘子・大河原敏男・矢下春男・土田孝
大久保千代子・坂本久美子・糸川昇・樽井イチ子・新山直樹・内田幸子・鶴沢美美子・鈴木キヨ子・浅井栄三・ぜんち共済(株)
鈴木葉子・徳村都史子・小野和子・後藤健・林みほ子・谷口貞雄・協栄農資(株)・七海勝則・松本和子・長田全弘・陶山勲
大久保末子・栢野芳子・大堀勝朗・橋本直美・石塚渡・助森昭定・鈴木壽子・青野孝博・小坂桃子・村上亨・山崎孝子・関福二
渡邊晃・増田敬生・(株)エイシンオート・武正利恵・工藤文一・折田梅男・飯塚昇・多賀谷多恵子・加増信行・高橋實・旭建設(株)
石井莊也・菅谷くに江・関正治・日暮亜矢子・中井敬子・宮平由美子・黒川綾子・岸利枝・大川勝幸・川尻儀一・平岡勝彦
鈴木成子・梅津正信・(有)デザインみぶ・谷口久子・鈴木義夫・大新東(株)千葉営業所・中村美智子・大木まさ江・大竹泰子
塩澤守雄・室井眞子・岩間家具産業・野尻武生・高橋靖明・石塚宏・矢作榮・山路康一郎・(株)グローバル・植草一夫・野本幸雄
篠崎照子・蛸島英二・米澤頼子・大屋和賀子・来栖修・柳原憲治・(有)船橋住宅エージェン・ムサシ興発(株)・渡辺弘・根本二夫
金子澄子・石神義久・山田ゆき江・矢口勇雄・中山明美・平敏行・中島久志・深山恵子・(株)榊原・清水生大子・渡邊昭夫
井上正記・星浩子・宮田静子・宮澤さおり・須鎌睦子・関口多比子・坂元哲雄・森孝子・宮路美智枝・加藤房治・矢島弘文
御園生照治・山田エリカ・清水龍弥・矢萩成子・鈴木初音・浅川節子・長澤泰史・松丸守久・石井義伸・飯塚浩之・八林和子
林園緑地建設(株)・片平寛昭・吉田三郎・本澤正行・川崎信義・平山実・平田裕太郎・松田久子・板堀勇・本忠信・泉澤正博
川嶋奈津子・平山吉己・前田智恵美・(株)サクラ建設工業・奥村博・飯島由美子・岸勝弘・岩崎與一・白倉三枝子・石井冬子
吉田幸男・山下勲男・根岸正国・近藤裕昭・山崎つたい・井奥卓雄・西井建二・曾我陽子・木山夏喜・中村迪子・大和田幸子
赤土和光・友菊隆志・モデン工業(株)・七海直樹・逆井保・齊藤美江子・松丸栄一・佐久間健一・杉本浩司・(株)アーキトレイン
青柳美知子・鈴木直樹・長浦健二・林静子・吉田淳・正路功・津浦邦次・高橋緑・佐藤正博・竹原カエ・伊都一利・平塚芳昭
佐藤政子・橋本憲一・(株)東進ビルシステム・御給和弘・田中良江・葉山秀雄・小林英三・山口雅司・伊藤公美子・千葉理子
平野一子・(株)伊賀屋・伊藤正春・増田武晴・矢作豊・簗義一・後藤美重子・川上久雄・岩下てい子・萩原幸男・(株)田辺工務店
末広自動車工業(株)・中西克樹・ホシザキ関東(株)・加藤和茂・吉田登美子・高橋元弘・(株)メフオス千葉事業部・原田キク子

一般

福谷和乃・大久保学園後援会・川瀬育子・小椋敬子・和田浩行・青木富美子・(株)イトーヨーカドー我孫子店・霊友会
江波戸寛・来栖修・石野恵子

大久保学園祭

令和三年十一月三日

吉内厚子・七海勝則・磯部麗子・内田幸子・石川清・野尻武生・大久保学園保護者会・白倉美智子・白倉昭男・大堀勝朗
本澤正行・奥村博・矢口勇雄・松田久子・矢下春男・田中みどり・大川勝幸・簗義一

ありがとうございます
(敬称略)